

# おたがいさまニュース

第8号 2016.1.8  
発行：南医療生協  
おたがいさま運動推進委員会  
地域ささえあいセンター  
052-625-0650 (Fax0653)

## 780のおたがいさま サポーターが活躍しています



- ・組合員さん他 367名 他 1名
- ・職員 412名

☆おたがいさま シート数 440件  
シート 内2015年度 135件

## おたがいさま事例

### 退院後の通院時に1人では不安

12月にかなめ病院を退院されたM様。  
「脳梗塞などの後遺症があり、シルバーカーで歩行されていますが、通院される時にタクシーの場所まで移動する際に不安。どなたか支援してくださる方がみえないか」、とのシートが病棟の看護師さんから出されました。

おたがいさまシートをみると・・・この方は熱田区在住の方。熱田区に南医療生協の支部はない・・・支援してくださる方がみつかるとどうか？と不安になりながら、住所を調べると「熱田区二番〇〇」。もしや、みなと協立総合病院からの転院患者さまではないか？とかなめ病院にお問い合わせしたところ、その通りでした。加えて、通院も協立総合病院への通院でした。

さっそくみなと医療生協の組織部へお電話し、通院時の支援をしていただけないか？とお願いしたところ、快くお引き受けいただきました。

南医療生協で支援できなくても、他へおつなぎすることができた事例です。



## おたがいさまサポーター講座

地域でも、職場でも  
簡単に開けます。

- ①健康の友 1月号の4面・5面を読みあせましょう。
  - ②おたがいさま相談マニュアルを読み合わせましょう。
  - ③おたがいさまサポーター講座報告書を書いて提出しましょう。
- これで、サポーター登録は終了！

@サポーター認定証、『困ったときはおたがいさま』のステッカー・ほっとけんキーホルダーは地域ささえあいセンターにありますので、ご連絡ください。

## 1月のおたがいさまシート あ・れ・こ・れ

### 趣味

- ・独居の方。手芸の特技をいかして地域にやくだつことがしたい

### 受診・治療に関すること

- ・〇〇〇という特殊な病気を研究している医師を紹介してほしい

### 子どもに関すること

- ・12月に引き続きハローワークに行きたい。子どもをその間見てほしい
- ・小学校4年生になる娘さんの4月からの夕方の過ごし方が不安  
自習室で一緒にいて下さる方がみえないか